

きんもくせい

平成30年 学校教育だより

May 5 第337号

(年4回発行)

編集・きんもくせい編集委員会
発行・埼玉県富士見市教育委員会
電話・049-251-2711(内線623)

編集目標 人間尊重の教育を求めて



すわ小をまかせたぞ

写真提供/諏訪小学校

「人間はどこから来たのか？」を考えたら

針ヶ谷小学校 四年

望月 優芽

自主勉強で調べたら、

人間はどうして存在し、

存在し続けているのか、

まだ明かくに答えは出ていない。

でも、多くの科学者が本などに残している。

人はいろんな生物のおかげで、

今、ここにいられることを。

この生物たちを感じやしよう。

魚や鳥は、

人をつくるのにも、食べ物にも

なってくれている。

だから、命をもらっている分、

自分の命一つを

大切に大切に生きてほしい。

私の体には、

みんなの心がいっぱいまっている。

外国の文化に触れることで様々なことを学びました

これから子どもたちが生きていく社会はますますグローバル化が進んでいくことが予想されています。街に外国籍の方が移住してきてかわり合いが生まれたり、外国の方と一緒に仕事したりすることも増えていくでしょう。また、仕事などの関係で外国に出張に行ったり、生活の場を外国に移したりする日本人も増えてくるかもしれません。

「国」という垣根を越えて、人と人とのかわり合いが求められる国際社会では、自分とは異なるものを認め、受け入れることができる寛容な精神が必要となってきます。また、外国の人々とかわり合うためには、日本がどのような国なのかを語らなければならぬ場面も増えてきます。そのため、日本の伝統と文化を理解しておくことも大切になってきます。以上から、国際理解教育の重要性が増してきています。南畑小学校では小学校三年生と五年生で国際理解教育として「世界の文化に触れよう会」を実施しています。その取組を紹介しましょう。

『世界の文化に触れよう会』の実践

指導者 南畑小学校 教諭 鈴木 洋

南畑小学校の総合的な学習の時間（水田タイム）では、三年生で日本の昔遊び、五年生で米作り体験を通して日本の食文化を学びます。そこで三年生と五年生を対象に、「世界の文化に触れよう会」を実施しました。この会では、外国で生活したり、働いたりした経験がある人やゲストティーチャーとして招き、次の五つの外国の文化（遊びと食文化）を体験する学習を行いました。台湾（中国） インドネシア マレーシア スイス ドミニカ共和国

わかる授業 = 小学校 国際理解教育 =

『世界の文化に触れよう会』の実践

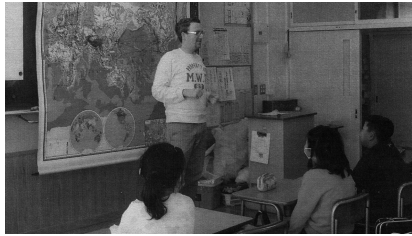
がいてることを知りました。スイスでは、主食が米ではなくパンであり、百以上の種類があることや、チーズやチョコレートも種類が多く、チーズフォンデュなどの独特な料理がスイス国民に親しまれていることを知りました。ドミニカ共和国の料理は、塩分や糖分が多く含まれる味の濃い料理であることを知りました。また、遠く離れたドミニカの地でも日本のお菓子が販売されていることも知りました。

児童の気持ちに寄り添って

富士見特別支援学校 教諭 大塩 明

特別支援教育

本校に赴任して、あっと言う間に三年間が過ぎました。一人一人の児童と向き合う時間を重ねる度に、多くのことを学びました。子どもたちは、どの子どももみんな学びたい意欲をもっていることが分かりました。そのため、児童一人一人の興味関心をしっかり把握しなければならぬと日々感じています。実態把握が適切に行わ



ると、子どもたちの授業に向き合う姿勢が輝きを増します。課題に取り組み児童に対してよかった点を褒めると、更に意欲的な態度で取り組む姿を見ることができました。また、授業を振り返って、次の授業に生かせるように改善点を考えることも重要なことだと改めて実感しています。今年度は二年生を受けもつことになりました。かわい子

東中学校 3年 竹内 菜緒

東中学校は、全校生徒が自転車通学をしています。地域の方々の迷惑にならないように1列で走行し、信号では、自転車を降りて左右を確認し、渡っています。この自転車マナーは東中の歴代の先輩方が築き上げてきた3つの伝統の1つです。ここ数年では、並列走行をやめる声かけをす

台湾は、日本に近いので、遊びは日本と似たものが多いですが、公園の遊具には個性的なものも多く、日本との違いを知ることができました。インドネシアでは、インドネシアのじやんげんの仕方やビー玉を使って子どもたちがいろいろな遊びを考えていることを知りました。マレーシアでは、竹を使ったボールや鉄砲などのおもちゃが人気があることを知りました。スイスではサッカー選手のカードを

台湾では、フルーツが充実していて日本に比べて比較的求めやすい値段で売られています。肉や魚などの売り方も日本と違いがあることを知りました。インドネシアでは、ニラや唐辛子などのスパイスの効いた料理が多く、熱帯気候の影響で日本にはない南国のフルーツがたくさんあることを知りました。マレーシアは他民族国家のため、宗教の影響によって豚を食べられない人や牛を食べられない人

活動の成果

世界の文化に触れよう会を実施した後、子どもたちに感想を書いてもらいました。そのいくつかを紹介します。

「三年生の感想」

- ・いろいろな国によって遊びが違うと思うけれど、遊びはすごく日本と似ていて驚きました。
- ・マレーシアでは肌を出すより出さないのが不思議だと思いました。そのわけを知りたいなと思いました。
- ・外国の遊びも楽しいなと思いました。私も外国に行ってみたくなりました。
- 「五年生の感想」
- ・少し場所が変わただけで食文化が変わることに驚きました。食についてここまで広いとは思いませんでした。
- ・日本に近ほど、食べ物や言葉が日本みだりでした。
- ・日本とは全然ちがう料理で、仏教やイスラム教によって食べやすいものがちがうことも初めて知りました。
- ・どの国も主食はごはんと思いきや、インドネシアは、パンが主食であるスイスに驚きました。
- ・インドネシアは年中気温が高いから唐辛子などを入れて

活動の成果

世界の文化に触れよう会を実施した後、子どもたちに感想を書いてもらいました。そのいくつかを紹介します。

「三年生の感想」

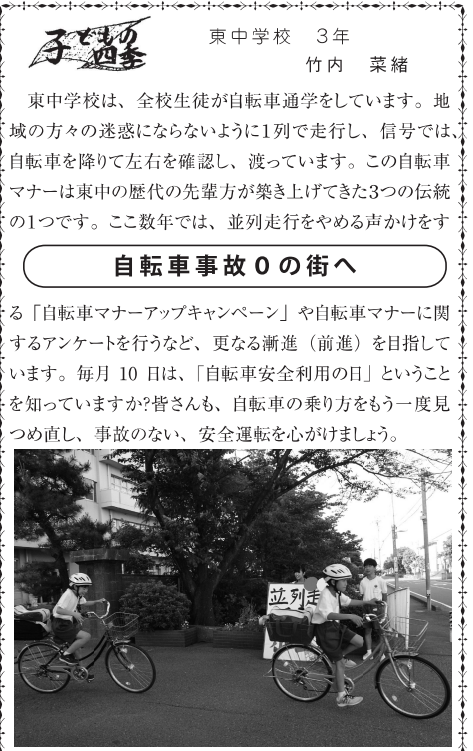
- ・いろいろな国によって遊びが違うと思うけれど、遊びはすごく日本と似ていて驚きました。
- ・マレーシアでは肌を出すより出さないのが不思議だと思いました。そのわけを知りたいなと思いました。
- ・外国の遊びも楽しいなと思いました。私も外国に行ってみたくなりました。
- 「五年生の感想」
- ・少し場所が変わただけで食文化が変わることに驚きました。食についてここまで広いとは思いませんでした。
- ・日本に近ほど、食べ物や言葉が日本みだりでした。
- ・日本とは全然ちがう料理で、仏教やイスラム教によって食べやすいものがちがうことも初めて知りました。
- ・どの国も主食はごはんと思いきや、インドネシアは、パンが主食であるスイスに驚きました。
- ・インドネシアは年中気温が高いから唐辛子などを入れて

指導・講評

南畑小学校長 音木 正一

本校の「世界の文化に触れよう会」では、児童はゲストティーチャーの話を聞き、自ら体験することで、日本の文化と外国の文化との違いを理解し、そのことを素直に受け入れていました。

違いを知るからこそ相手を認め、尊重し、共生することが出来ます。日本を大切にしつつ、国際社会に貢献し、活躍することのできる人材の育成に期待を寄せています。



子どもたちが、これからのよう

台湾は、日本に近いので、遊びは日本と似たものが多いですが、公園の遊具には個性的なものも多く、日本との違いを知ることができました。インドネシアでは、インドネシアのじやんげんの仕方やビー玉を使って子どもたちがいろいろな遊びを考えていることを知りました。マレーシアでは、竹を使ったボールや鉄砲などのおもちゃが人気があることを知りました。スイスではサッカー選手のカードを

悪いお手本

鶴瀬小学校 保護者 大塚 正巳

我が家には三人の子ともがおり、上の子は高校生で好きなことに夢中です。小学校五年生くらいに都内に買い物等で行きたいと言っていたので喜んで連れて行きました。電車で乗る位置や混み合う時間、駅内の地下道、夜遅くになると危険な道等も一緒に歩きながら教えた記憶があります。

真ん中の息子は、小学生から始めた野球に夢中になり、一生懸命練習しています。中学生になると父親と話す機会が少なくなるようですが、私も身も野球を続けていた経験もあり、息子から相談を受けたら、少しですが優しく教えたつもりになっています。「こうするとよいよではなく、経験上」とこれはダメ「だからこうなる」と教えています。悪いことではありませんが無理をして長期のケガを思うより、今よりも先で芽が出てほしいとも思っています。

察しながら、自分のやりたこととを模索中かなと思います。勉強は学校で教えていただけでなく、家庭では、挨拶モラルやマナーを伝え、社会人として世の中に出て、自分たちで判断して進むときに困らないよう今までの経験を子どもたちに伝え、生かしてあげれば、悪いことも伝え、悪いお手本もやり続けていこうと思います。反面教師としてお父さんからたくさん学んでほしいと思います。

そして、お母さんには、たくさん感謝してください。

「なつちゃん」が天国に行つて、思い出話に花が咲いた。娘たちも高校生になり、皆忙しく、日常の会話で時が過ぎていたが、「なつちゃん」の話は尽きなかった。それだけ家族にとつ



「なつちゃん」の存在は貴重だった。いつもそばに飛んできて、常に寄り添ってくれていた。家族みんなのよりどころだった。

しかし、「なつちゃん」との別れはきてしまった。でも、一緒にいて十年近く。よく長生きしてくれた。

「なつちゃん」が天国に行つて、思い出話に花が咲いた。娘たちも高校生になり、皆忙しく、日常の会話で時が過ぎていたが、「なつちゃん」の話は尽きなかった。それだけ家族にとつ



「地域の皆様に見守られて」

水谷中学校

市内の中学校で最も「小さな」という形容詞の中に、生徒同士、教職員とのあれあいの深さを誇れる水谷中学校。開校以来、地域の皆様からもたくさんのお支援をいただき、見守られて発展してきました。

地域防災訓練には、「頼りに頼ります」中学生、頼りに頼ります中学生の合言葉のもと、多くの生徒が参加します。防災ヘルメットをかぶり、災害時



て貴重な存在だった。現在、家のそばに「なつちゃん」は眠っている。今でも私たち家族のそばにいてくれて見守ってくれているのだろう。



考え、話し合い、学び合う学習

関沢小学校

関沢小学校では、昨年度から埼玉県教育委員会の指定を受け「考え、話し合い、学び合う学習」の研究を通して、子どもたちが主体的に学習に取り組む授業作りを力を入れています。

たい人の顔を見わたせるよう机の配置をコの字型にして、子どもが互いの顔を見て、対話的で学び合う授業を目指しています。



昨年度の三年社会科では、社会科学見学のインタビュースもとに、自分たちの身の回りの仕事についてまとめる学習をしました。小グループに分かれ、働く人にはどんな思いや願いがあり、どんな工夫につながるのかを出し合い、話し合いにより、

深めることができました。今後も子どもたちの気づきや驚きの声がたくさん聞こえ、考えと考えるつなぎ探求する「学び合う授業」を目指していきます。

はぐくむ

～学校・家庭・地域から～

「なつちゃん」は天国へ

西中学校 保護者 松本 環奈

今から約十年前、我が家は手乗り文鳥のひなを飼うことになった。当時小学生と幼稚園児だった娘たちも、まだ目もあかない小さな文鳥のひなを興味津々で、我が家の員として迎え入れた。

私には、二人の娘を育て、同じ土俵に繋がっている自分があることに気付く。そして、自分が母親から言われて嫌だったことは絶対に言わないと思っていたことを口にしていたり、感情的に接していたり・・・そんなとき、文鳥の「なつちゃん」

教育課題特集

生きる力を

放課後児童クラブの支援員として大切にしたいこと

諏訪第3放課後児童クラブ支援員 亀掛川 茂

富士見市には現在23施設の放課後児童クラブ（児童保育）があり、小学一年生から六年生までおよそ千人の子どもたちが通っています。放課後児童クラブの目的と役割は、共働き・ひとり親家庭等の小学生の放課後（土曜日・学校長期休業日中は日）の安心・安全な生活を継続的に保障すること、毎日の生活を通して子どもへの健全な成長を図ること、保護者の働く権利と家庭の生活を守ることにあります。そのために私たち放課後児童クラブ支援員は、一人一人の子どもたちが放課後児童クラブを「安心できる毎日の生活の場」として自ら進んで通いつけられるように支え、日々の生活の中の子どもの様子や支援員とのかわり合いを通して、保護者の皆さんと共に子育てをすることを大切にしています。

「僕ね、勉強はできないけれど、レゴブロックは得意なんだよ。いいのができたときは





水谷 東 小

「ボールを投げるから見ててね!」

1年生が入学し、慣れるまでは6年生が毎朝一緒に遊びます。この交流を通して1年生、6年生の心のきずなが深まります。



諏訪 小

校外学習～動物の温かさ～

牛の乳絞りを体験しました。牛の大きさに驚き、手に伝わってくる動物の温かさを知りました。



勝瀬 中

ワクワク、ドキドキの入学式!

緊張の中、保護者の方々に見守られながら6年生と手をつないで入場。98人の新入生が立派にみんなの仲間入りしました。

新しい仲間や先生との出会いに胸を躍らせて、子どもたちは入学・進級しました。学校では、子どもたちの力を伸ばすために、実態に応じて計画を立て、特色ある教育活動を行なっています。保護者の方や地域の皆様にお力を借りる場面もあると思います。が、ぜひ、ご協力をお願いします。私たちが教師も、子どもたちが楽しく充実した学校生活を送れるように、全力で指導していきたいと思います。この学校 TODAY では、各学校の活動の様子を紹介させていただきます。生き生きと活躍する子どもたちの姿をご覧ください。



勝瀬 中

ようこそ 勝瀬中へ 新入生歓迎会

勝瀬中では、新入生歓迎会で2、3年生からの発表があります。全員でのダンス、合唱と迫力のある発表に新入生は感動しました。



東 中

入学式～ようこそ東中へ～

今年度は105名の新入生が入学しました。3年生が新入生を囲んで、手をつないで「語り合おう」を歌い、温かく迎えていました。



針ヶ谷 小

初めての炊き出し訓練

子どもたちは災害時に少しでも力になれるように、多くの保護者や地域の協力のもとおにぎりを作りました。



みずほ台 小

元気な挨拶と子どもたちの成長

「おはようございます!」子どもたちの元気な挨拶が学校中に響き渡ります。昨年度から取り組んでいるハッピーあいさつワークのおかげで自分から挨拶をする子が増えてきました。新しい学年でも頑張っています。



西 中

真剣なまなざし、今日から西中生

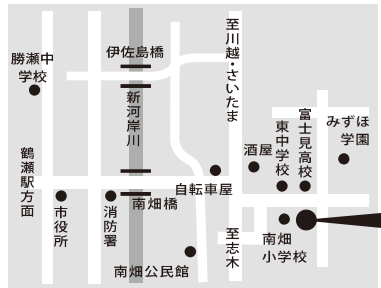
111名の新入生が真新しい制服に身を包み、中学校生活がスタートしました。「夢をかたちに」を合言葉に大きく成長していただければと思います。



関 沢 小

ようこそ1年生!どうぞよろしくね!

今年度は、73名の子どもたちが関沢小の仲間になりました。1年生を迎える会では、「ドキドキドン1年生」を大きな声で元気に歌うことができました。これからどうぞよろしくね!



富士見市教育相談室 (特別支援学校3階)

【3学期】一月八日から三月十日 始業式、避難訓練、もちつき、通室証書授与式等
*通年、軽運動や卓球等もできます。
以上のような体験活動の他、お子さんの状態や気持ち等を十分に配慮しながら徐々に学校復帰に向けた様々な取組を行っています。
通室を希望する方は、担任の先生に申し出ていただくか、本室まで直接ご連絡ください。
(問合せ) 富士見市教育相談室 TEL049125315313
(担当者) 指導員 門田・松丸

II市教育相談室よりII 『教育相談Q&A』
Q「あすなろ」ってどんな教室?
A「あすなろ」とは、富士見市教育相談室(富士見特別支援学校3階)に設置されている適応指導教室の名称です。この教室では、学校に行きたいけれど行けない市内の市立小・中学校に在籍する不登校児童生徒の自立と学校復帰を支援しています。
「あすなろ」は、午前九時から午後二時三十分まで開室しています。お子さんの状態に応じて通い方や過ごし方を本人の意思を尊重しながら、保護者の方と一緒に考えていきます。
「あすなろ」では、様々な体験活動や遊びを通じて集団生活への適応力を養うとともに、一人一人の学力に応じた学習支援を進め、学習の遅れやつまずきの解消も目指しています。
(開室期間と主な体験活動)
【1学期】四月十日から七月六日 始業式、花の苗植え、ジャガイモの調理、学校給食センターでの昼食会、終業式等
【2学期】八月二十七日から十二月七日 始業式、難波田城公園内古民家での体験活動、宿泊体験活動、流しそうめん、遠足、おにぎりパーティー、さつまいもの調理、クリスマスパーティー、終業式等

教育委員会だより

《平成30年度富士見市教育行政方針》

- I 学びあい、高めあい、夢と希望をはぐくむ教育の推進
 - 1 児童生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな指導による学力の育成
 - 2 人との交流や感動体験を通じた豊かな心の育成
 - 3 自ら健康・安全を守る資質・能力と健やかな体の育成
 - 4 地域の教育力を生かし教育効果を高める学校教育の推進
- II 学びあう地域社会をめざす教育の推進
 - 1 家庭・地域の教育力の向上
 - 2 生涯にわたる学習機会の提供と学びのネットワークの推進
 - 3 学びあう地域社会を創る活動の推進
 - 4 暮らしとまちづくりに役立つ読書活動の推進
 - 5 郷土遺産の継承と文化芸術の振興
 - 6 誰もが楽しめる生涯スポーツの推進
- III 組織の総合力を生かした教育の推進

平成30年度の学校教育だより「きんもくせい」の編集委員の先生方をお知らせします。今年度も富士見市の教育理念「人間尊重」の教育を基本とし、その実現を求めて編集に携わっていただきます。

《編集委員長》 辻 幸 恵 (針ヶ谷小学校校長)
 《編集副委員長》 竹 内 久 哲 (本郷中学校教頭)
 《編集委員》 齋 藤 智 哉 (みずほ台小学校主幹教諭)
 富 田 香 織 (水谷小学校教諭)
 廣 瀬 広 太 郎 (東中学校教諭)
 福 井 智 子 (勝瀬中学校教諭)
 小 澤 澤 雄 一 (富士見特別支援学校教諭)

☆運動会(体育祭)♪音楽会(合唱祭)等の日程

学校名	運動会・体育祭	開始時刻	予備日	音楽会(合唱コン)等
鶴瀬小学校	5月26日(土)	8:45	5月27日(日)	11月10日(土)
水谷小学校	9月22日(土)	8:45	9月27日(木)	10月27日(土)
南畑小学校	9月15日(土)	8:45	9月19日(水)	11月13日(火)
関沢小学校	5月19日(土)	8:30	5月20日(日)	11月10日(土)
勝瀬小学校	5月26日(土)	8:40	5月29日(火)	11月10日(土)
水谷東小学校	9月15日(土)	8:55	9月16日(日)	11月10日(土)
諏訪小学校	5月26日(土)	8:40	5月27日(日)	11月4日(日)
みずほ台小学校	9月15日(土)	8:40	9月16日(日)	11月2日(金)
針ヶ谷小学校	5月19日(土)	8:30	5月21日(月)	11月17日(土)
ふじみ野小学校	5月26日(土)	8:40	5月27日(日)	11月10日(土)
つるせ台小学校	5月26日(土)	8:50	5月27日(日)	11月10日(土)
富士見台中学校	5月19日(土)	8:55	5月22日(火)	10月30日(火)
本郷中学校	5月19日(土)	8:50	5月22日(火)	10月31日(水)
東中学校	5月19日(土)	8:50	5月22日(火)	11月2日(金)
西中学校	5月26日(土)	8:50	5月29日(火)	10月24日(水)
勝瀬中学校	5月19日(土)	8:45	5月22日(火)	10月25日(木)
水谷中学校	5月19日(土)	9:00	5月22日(火)	11月1日(木)
富士見特別支援学校	5月26日(土)	9:50	5月27日(日)	11月17日(土)

※音楽会(合唱コン)等の小学校の日程は、保護者向け公開日となります。



来年度の春に向けて

富士見市立西中学校

土山由里衣



四月九日、春らしい暖かな日に三年一組の担任として、始業式を迎えた。二年前、新入生を迎えてから三年目、幸せなことに、もち上がりで同

その場で行われた体育祭の団決めでは、各団長がそれぞれ、体育祭や団への思いを大きな声で熱く語った。団長の熱い投げかけに対し、二・三年生はもちろん、入学したばかりの一年生も、団長の思っている。先日行われた新入生歓迎会で、入場してくる新入生を見ながら「この子たちもこんなに幼かったのだなあ」と懐かしい気持ちになった。

かりの一年生も、団長の思いに込めるように大きな声で答えていた。四名の団長の力で、各団はもちろん、西中全体を盛り上げ、体育祭に向けてみんなで頑張ろうと気持ちをひ

学校行事や部活動に熱心に取り組む一方で、三年生は進路選択という、大きな決断の時を迎える。全員が納得のいく進路選択ができるよう、全力でサポートしていきたい。そして、三月を迎える卒業式。壇上で胸を張って返事をしてほしい。今までともに過ごしてきた仲間、十五年間、愛情一杯に育ててくれた保護者の方への「感謝」の気持ち、そしてこれからそれぞれの道へ力強く進んでいく「決意」を込めて。私も心を込めて呼名します。最高の返事を。

編集日記

今年には桜の花が例年よりも早く満開となり、緑の葉に迎えられるの始業式・入学式となりました。

毎年、桜の花が咲く頃になると思い出す話があります。それは、国語の教科書に載っていた大岡信さんの「言葉の力」です。染織家の志村ふくみさんが著者に、美しい桜色に染まった糸で織った着物を見せてくれます。それは桜の花から取り出した色ではなく、桜の花が咲く直前の頃の桜の皮から取り出した色だということを知り、はっと驚かされます。桜は、きれいなピンク色の花を咲かせるために、木の幹も樹皮も樹液も全身でピンク色に色づいて、懸命にピンクになろうとしていることに気付かされるのです。そして、それは、人間が発する言葉の世界での出来事と同様ではないかと考えます。

そんな話を思い出しながら今年入学した一年生も、進級した各学年の子どもたちも、たくさんの方々と関わり合いながら、様々なことを体験し、学んで、自分の内面を磨き、来年きれいなピンク色の花を咲かせてほしいと願っています。

(辻口)